

第70期

業 務 報 告 書

きびしんレポート

自／2019年4月1日 至／2020年3月31日



心のふれあい 大切に…

吉備信用金庫

ごあいさつ

KIBI SHINKIN BANK 2020



初夏の候、会員の皆様には益々ご盛栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は吉備信用金庫に対し多大なご支援とご協力、そして格別のお引立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2019年度の日本経済は、生産設備・工場建設といった従来型の設備投資に弱さが見られるものの、政府の施策等により個人消費が比較的底堅く、全体としては緩やかな回復基調を維持していました。しかし、人口減少時代を迎え依然として慢性的な人手不足は続いており、後継者の確保が出来ず廃業に追い込まれる中小企業が増加する現状に改善は見られませんでした。

こうした中、当金庫では、事業を営まれる皆様へは、販路拡大や創業・新規事業、事業継承など課題解決へ向けて、地域行政・公的金融機関及び土業を中心とした外部専門家と連携し、コンサルティング機能の強化を図りました。個人のお客様には、生活に密着した様々なお悩みにお応えする“スマイル相談会”、相談業務に特化した店舗“スマイルテラス”を展開するなど、お客様一人ひとりのニーズにきめ細かく対応しました。

足許においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で世界経済は一変し、国内経済も今まで経験したことがない打撃を受けており、今後の地域経済や金庫の経営の大きな転換期になることは間違いありません。このような厳しい状況にあるからこそ、信用金庫の原点を忘れることなく、地域に根差し、お客様のためになる活動を行って参ります。

当金庫は、令和2年10月に70周年を迎えることとなります。これもひとえに皆様方の永年にわたるご支援の賜と心から御礼申し上げます。『お客さまの喜びを喜びに』というスローガンを掲げ、お客様満足度の向上、職員の働きがいの向上、地域の発展の「三方よし」を目標に“最初に相談される金融機関”を目指し、役職員一同尽力する所存でございますので、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年6月

吉備信用金庫

理事長 清水 宏之

きびしんは「お客さまの喜びを喜びに」をスローガンに、地域と皆様の発展に貢献し、皆様に信頼される地域ナンバーワンの金融機関を目指しています。

基本方針

わが吉備信用金庫は 郷土大衆のよき友として 金融の円滑を計り
地方産業の伸展と 郷党の福祉に奉仕する。

経営方針

●経営は、常に公共性と社会的公正を尊び、営業地区内の個人と中小企業者をお客さまとするコミュニティバンクとしての特性を最大限に生かした運営に努めます。

●預金業務は、常に感謝の心を持って正確かつ迅速な事務処理を行い、お客さまに安心してお取引頂くと共にその拡大に努めます。

●貸出業務は、常に地元の資金は地元への信念の下に有効かつ適正な融資を行い、お客さまの繁栄を旨としてその増強に努めます。

●金庫経理は、常に合理性を最大限に追求し、総て予算に基づいた確かな事務処理と併せて厳に健全経営の確保に努めます。

●庫内管理は、常に情報の共有と明朗闊達を旨とし、教育訓練の充実と併せて働き甲斐のある職場とするよう努めます。

事業の概要



会 員

協同組織金融機関の理念である相互扶助の精神のもとで、地域に密着した営業活動を展開しましたが、個人会員の高齢等脱退による減少により期末の会員数は15人減少の9,416人、出資金は251百万円となりました。

預 金 積 金

定期性預金は、低金利による要求性預金への預け替えにより4,745百万円減少、要求性預金は個人の年金資金の滞留や定期預金からの預け替えにより3,406百万円増加しました。総預金では期中1,338百万円(0.76%)減少しました。

貸 出 金

企業のお客様に対して、課題解決による企業価値向上のご提案とともに、担保・保証に依存しない事業性融資を積極的に推進しました。個人のお客様に対しては、ライフスタイルを的確に把握した上で、様々なニーズに対して情報を提供し、住宅ローン、個人ローン等の商品をご提案しました。また、真備エリアの住宅再建に対して、特別住宅融資にも積極的に取り組みました。その結果、事業性融資、住宅ローンおよび個人消費資金が増加する等、貸出金全体では、期中1,846百万円(2.98%)増加しました。

損 益 の 状 況

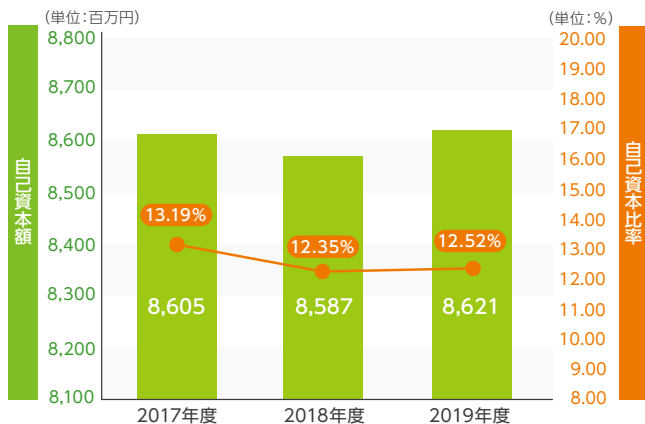
積極的な融資への取組みと幅広い有価証券の運用に努めましたが、日本銀行のマイナス金利政策の継続により市場金利が低金利で推移する等収益環境は一段と厳しい状況が続きました。

貸出金利息収入は前年度並みで推移しましたが、コロナ関連損失の影響もあり、経常利益は94百万円減益の76百万円、当期純利益は30百万円増益の125百万円となりました。

自己資本の充実の状況

2020年3月末現在の自己資本額は33百万円増加し8,621百万円となりました。自己資本比率は、リスクアセット等の減少により前期比0.17ポイント上昇し、**12.52%**と国内基準の4%を大きく上回り、皆様に安心していただける体力を保持しております。

自己資本比率の推移



貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
現金	1,254	預金積金	175,771
預け金	51,705	当座預金	1,671
金銭の信託	501	普通預金	78,898
有価証券	67,329	貯蓄預金	1,200
国債	7,330	通知預金	5
地方債	19,894	定期預金	86,288
社債	29,057	定期積金	6,771
株式	319	その他の預金	936
その他の証券	10,728	借入金	500
貸出金	63,800	借入金	500
割引手形	260	その他負債	375
手形貸付	2,658	未決済為替借	31
証書貸付	59,151	未払費用	92
当座貸越	1,730	給付補填備金	4
その他資産	961	未払法人税等	43
未決済為替貸	30	前受収益	9
信中金出資金	704	払戻未済金	0
前払費用	10	職員預り金	100
未収収益	189	リース債務	42
その他の資産	26	資産除去債務	12
有形固定資産	1,562	その他の負債	35
建物	578	賞与引当金	62
土地	736	役員退職慰労引当金	47
リース資産	42	偶発損失引当金	1
建設仮勘定	18	繰延税金負債	78
その他の有形固定資産	186	再評価に係る繰延税金負債	48
無形固定資産	9	債務保証	183
ソフトウェア	7	負債の部合計	177,068
その他の無形固定資産	1	純資産の部	
前払年金費用	49	出資金	251
債務保証見返	183	普通出資金	251
貸倒引当金	△1,341	利益剰余金	8,247
(うち個別貸倒引当金)	(△1,169)	利益準備金	251
資産の部合計	186,017	その他利益剰余金	7,996
		特別積立金	7,332
		(経営体質強化積立金)	(1,670)
		(創立70周年記念事業積立金)	(50)
		当期末処分剰余金	664
		会員勘定合計	8,498
		その他有価証券評価差額金	403
		土地再評価差額金	47
		評価・換算差額等合計	450
		純資産の部合計	8,949
		負債及び純資産の部合計	186,017

(注記事項)

1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

自 2019年4月 1日
至 2020年3月 31日

(単位：千円)

科 目	金 額	
経常収益		1,930,445
資金運用収益	1,611,892	
貸出金利息	940,612	
預け金利息	60,776	
有価証券利息配当金	575,739	
その他の受入利息	34,762	
役務取引等収益	171,102	
受入為替手数料	74,902	
その他の役務収益	96,199	
その他業務収益	28,579	
国債等債券売却益	11,643	
その他の業務収益	16,936	
その他経常収益	118,871	
株式等売却益	113,833	
金銭の信託運用益	1,822	
その他の経常収益	3,214	
経常費用		1,854,123
資金調達費用	36,066	
預金利息	32,923	
給付補填備金繰入額	2,618	
借入金利息	16	
その他の支払利息	509	
役務取引等費用	161,685	
支払為替手数料	28,676	
その他の役務費用	133,009	
その他業務費用	199,718	
外国為替売買損	13	
国債等債券売却損	60,552	
国債等債券償還損	104,727	
国債等債券償却	32,500	
その他の業務費用	1,924	
経費	1,395,522	
人件費	867,515	
物件費	509,807	
税金	18,199	
その他経常費用	61,130	
貸倒引当金繰入額	53,694	
株式等売却損	7,053	
その他資産償却	10	
その他の経常費用	371	
経常利益		76,322
特別利益		111,184
固定資産処分益	18	
その他の特別利益	111,166	
特別損失		450
固定資産処分損	450	
税引前当期純利益		187,056
法人税、住民税及び事業税	63,808	
法人税等調整額	△2,098	
法人税等合計		61,709
当期純利益		125,346
繰越金（当期末首残高）		538,809
当期末処分剰余金		664,156

(注記事項)

- 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
- 出資1口当たり当期純利益金額 499円43銭
- その他の特別利益には、グループ施設等復旧整備補助金 111,166千円を含んでおります。

剰余金処分計算書

自 2019年4月 1日
至 2020年3月 31日

(単位：円)

科 目	金 額
当期末処分剰余金	664,156,306
積立金取崩額	50,000,000
剰余金処分額	27,549,569
利益準備金	23,000
普通出資に対する配当金	(年 3.0%) 7,526,569
特別積立金	20,000,000
(経営体質強化積立金)	(20,000,000)
繰越金（当期末残高）	686,606,737



以上のとおり報告いたします
2020年6月

吉備信用金庫

理 事 長 清 水 宏 之

常 務 理 事 神 崎 良 幸

常 勤 理 事 小 野 益 嗣

常 勤 理 事 森 野 伸 之

常 勤 理 事 平 田 三 喜 男

理 事 相 談 役 平 田 周 志

理 事 水 松 幹 夫

理 事 下 山 仁 司

理 事 堀 口 昭 良

理 事 上 野 研 二

前記の各項を監査した結果、その正確なことを確認しました。

常 勤 監 事 木 村 功

監 事 武 本 俊 夫

監 事 加 藤 辰 彦





お客様の喜びも喜びに



— 最初に相談される金融機関を目指します —

きびしんの 目指す姿



お客様の喜び

お客様満足度の向上
常におお客様の利益を優先し、最初に相談される金庫を目指します。

お客様の豊かな生活

ライフプラン提案・
よろず相談対応

事業所の発展

経営課題解決支援・
企業価値向上支援



吉備信用金庫

職員の喜び

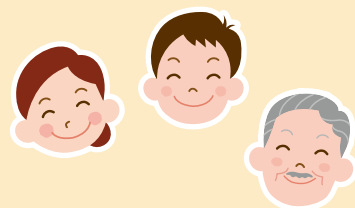
職員の働きがいの向上
お客様の喜びを喜びと感じ、働き続けたい金庫を目指します。

地域の発展

地域のみなさまと共に
地域の行事へ関わり、地域に
貢献する金庫を目指します。

地域活性化

地域連携・各種相談会開催



きびしん

スマイル 相談会

毎月1回 第3木曜日開催

総社市役所 1F セントラルコート

[時間] 10:00~13:30

どんなことでも!お取引がなくても!お気軽にご相談ください。

\\ 個人向け //

経営相談

創業支援・事業支援等

成長支援 / クラウドファンディング /
経営改善 / 事業継承など

何でも相談

住宅・相続・資産運用等

家を建てたい・リフォームしたい / 終活について /
遺言信託って何? / 年金はいつから? / 資産運用など



お 客 さ ま 相 談 室

〈きびしん〉は、みなさまへの感謝の気持ちを忘れることなく、できることは私どもで。
できない事は、専門家の方に相談し、またご紹介させていただき、みなさまのお悩みを
少しでも軽減させていただけるよう、努めてまいります。お電話でご相談を承ります。



0120-68-1291

信用金庫営業日 9:00~16:30